



## 2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月31日

上場会社名 株式会社大紀アルミニウム工業所 上場取引所 東  
 コード番号 5702 URL http://www.dik-net.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 隆章  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部担当 (氏名) 小川 泰司 (TEL) 06-6444-2751  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	151,858	12.8	5,788	18.5	4,759	1.4	3,320	0.7
2018年3月期第3四半期	134,604	28.2	4,884	66.7	4,695	58.0	3,295	57.1

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 2,670百万円(△32.7%) 2018年3月期第3四半期 3,970百万円(175.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	80.17	78.95
2018年3月期第3四半期	79.57	78.37

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	97,173	33,374	33.8
2018年3月期	94,698	31,669	32.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 32,860百万円 2018年3月期 31,160百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
2019年3月期	—	12.00	—		
2019年3月期(予想)				13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	213,300	14.9	7,150	4.2	6,710	1.7	4,790	6.7	115.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2019年3月期3Q	43,629,235株	2018年3月期	43,629,235株
2019年3月期3Q	2,216,363株	2018年3月期	2,216,032株
2019年3月期3Q	41,413,049株	2018年3月期3Q	41,414,051株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等へのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信 (添付資料) P.2 「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

1. 2019年3月期第3四半期の個別業績 (2018年4月1日～2018年12月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	89,469	2.8	2,554	6.4	3,172	15.4	2,237	18.0
2018年3月期第3四半期	86,994	27.3	2,400	39.2	2,750	39.5	1,897	40.6

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年3月期第3四半期	54.04		53.22	
2018年3月期第3四半期	45.81		45.12	

2. 2019年3月期の個別業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	121,500	4.2	3,000	△8.2	3,840	△4.9	3,410	6.6	82.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益が堅調に推移し所得・雇用環境の改善に支えられ、個人消費が持ち直すなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、米中の貿易摩擦の懸念等、海外経済の不確実性の高まりにより先行きは不透明な状況で推移しました。

こうした環境のもと当社グループは、大手需要先である自動車メーカーの回復基調に引き続き支えられ、製品等の販売数量は堅調に推移しました。

この結果、当社グループの第3四半期連結売上高につきましては、アルミニウム二次合金地金897億5百万円（前年同期比15.4%増）、商品・原料他621億5千3百万円（前年同期比9.3%増）で、これらを併せた売上高総額は1,518億5千8百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

収益面につきましては、製品と原料の価格差が順調に推移したことと、販売数量が増加したことにより、経常損益につきましては、47億5千9百万円（前年同期比1.4%増）の利益となり、親会社株主に帰属する四半期純損益は33億2千万円（前年同期比0.7%増）の利益を計上することとなりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ16億5千6百万円増加し748億9千2百万円となりました。これは主に商品及び製品が19億6千8百万円、受取手形及び売掛金が4億8千9百万円増加したことと、原料及び貯蔵品が9億5千5百万円減少したことによるものであります。

#### ② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ8億1千8百万円増加し222億8千万円となりました。これは主に有形固定資産が6億5千3百万円増加したことによるものであります。

#### ③ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ6千4百万円増加し531億6千8百万円となりました。これは主に短期借入金が2億5千1百万円、未払消費税等が1億1千3百万円、未払費用が2億6百万円増加したことと、未払法人税等が5億2千4百万円減少したことによるものであります。

#### ④ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ7億5百万円増加し106億2千9百万円となりました。これは主に長期借入金が8億3千8百万円増加したことと、繰延税金負債が1億2千3百万円減少したことによるものであります。

#### ⑤ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ17億5百万円増加し333億7千4百万円となりました。これは主に利益剰余金が24億8百万円増加したことと、その他有価証券評価差額金が5億3千1百万円、為替換算調整勘定が1億2千1百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期の業績予想につきましては2018年5月15日に「2018年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,623	4,868
受取手形及び売掛金	43,070	43,560
商品及び製品	10,660	12,629
仕掛品	152	159
原材料及び貯蔵品	11,528	10,573
その他	2,203	3,102
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	73,236	74,892
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,564	13,221
減価償却累計額	△7,564	△7,821
建物及び構築物(純額)	5,000	5,400
機械装置及び運搬具	23,882	25,178
減価償却累計額	△18,407	△18,852
機械装置及び運搬具(純額)	5,475	6,326
工具、器具及び備品	1,295	1,411
減価償却累計額	△1,013	△1,106
工具、器具及び備品(純額)	281	305
土地	3,664	3,669
リース資産	1,176	1,105
減価償却累計額	△383	△418
リース資産(純額)	793	687
建設仮勘定	972	452
有形固定資産合計	16,187	16,840
無形固定資産		
のれん	59	42
その他	110	113
無形固定資産合計	169	156
投資その他の資産		
投資有価証券	4,048	4,311
長期貸付金	3	4
退職給付に係る資産	323	316
繰延税金資産	316	239
その他	615	615
貸倒引当金	△202	△203
投資その他の資産合計	5,104	5,283
固定資産合計	21,461	22,280
資産合計	94,698	97,173

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,420	9,192
短期借入金	39,048	39,300
未払金	1,242	1,352
未払法人税等	964	439
未払消費税等	40	154
未払費用	1,640	1,846
賞与引当金	240	192
その他	505	689
流動負債合計	53,103	53,168
固定負債		
長期借入金	8,636	9,474
役員退職慰労引当金	5	6
退職給付に係る負債	133	142
リース債務	156	122
資産除去債務	139	153
繰延税金負債	695	571
その他	158	158
固定負債合計	9,924	10,629
負債合計	63,028	63,798
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,837	8,837
利益剰余金	14,607	17,016
自己株式	△745	△745
株主資本合計	29,046	31,455
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,569	1,037
繰延ヘッジ損益	61	27
為替換算調整勘定	421	300
退職給付に係る調整累計額	60	39
その他の包括利益累計額合計	2,113	1,405
新株予約権	148	148
非支配株主持分	361	366
純資産合計	31,669	33,374
負債純資産合計	94,698	97,173

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	134,604	151,858
売上原価	125,379	141,103
売上総利益	9,224	10,755
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,906	2,335
役員退職慰労引当金繰入額	0	1
賞与引当金繰入額	35	33
その他	2,397	2,596
販売費及び一般管理費合計	4,340	4,966
営業利益	4,884	5,788
営業外収益		
受取利息	56	56
受取配当金	154	218
技術指導料	7	7
鉄屑売却益	68	84
その他	106	146
営業外収益合計	394	514
営業外費用		
支払利息	495	698
為替差損	27	756
その他	59	88
営業外費用合計	583	1,543
経常利益	4,695	4,759
特別利益		
固定資産売却益	1	8
特別利益合計	1	8
特別損失		
固定資産除売却損	50	21
投資有価証券評価損	—	61
特別損失合計	50	83
税金等調整前四半期純利益	4,646	4,684
法人税、住民税及び事業税	1,135	1,158
法人税等調整額	144	146
法人税等合計	1,280	1,304
四半期純利益	3,366	3,380
非支配株主に帰属する四半期純利益	71	60
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,295	3,320

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	3,366	3,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	540	△531
繰延ヘッジ損益	29	△34
為替換算調整勘定	65	△122
退職給付に係る調整額	△30	△21
その他の包括利益合計	604	△710
四半期包括利益	3,970	2,670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,904	2,611
非支配株主に係る四半期包括利益	66	59

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。